

セーリング岡田(唐津西)五輪へ

男子470級 県関係、代表第1号



連盟が定めた選考指定3大会での選考得点がトップとなつて基準を満たした。佐賀県関係では、東京五輪代表決定の第1号となる。

▼11面に関連記事

岡田は福岡県出身。父の影響で5歳から競技を始め、14歳でアジア大会に出場するなど早くから実力を

18年からトヨタ自動車東日本に所属する。岡田は外蘭とのペアで昨年6月のW杯マルセイユ大会で3位となり、同年9月のW杯江の島大会では日本男子初優勝を飾った。

470級は全長4.7メートルの2人乗り小型ヨットで争う日本で最も盛んな種目。(古川浩司)

セーリング男子470級の岡田奎樹(23)は唐津西高出身、トヨタ自動車東日本が1日、来年の東京五輪代表に決まった。外蘭瀬平(JR九州)とのペアで出場した同日の世界ドカップ(W杯)江の島大会で11位となり、日本セーリング

艇種でスキッパー(舵取り役)を担い、国体優勝やインターハイ連覇、世界大会入賞と数々の実績を残した。早稲田大を卒業後、20

